

2009年8月7日

お客さま各位

セントラル短資FX株式会社
代表取締役社長 松本 一榮

2009年格付評価のご報告

セントラル短資FX株式会社（本社：東京都港区）は、本日8月7日付けで株式会社日本格付研究所（以下JCR）から長期優先債務格付に関し「BBB+・安定的」と、昨年と同評価を得ましたことをご報告いたします。

（対象）	（格付）	（見通し）
長期優先債務	BBB+	安定的

※格付けの概要については、(株)日本格付研究所(JCR)のホームページをご参照ください。<http://www.jcr.co.jp/>

急成長を遂げてきた外為証拠金取引市場ではありますが、その一方では業者間の競争の激化、投資者保護および業者の健全性維持の観点からの金融庁による規制強化など、外国為替証拠金業者にとっては厳しい事業環境が今後は予想されています。そのような中、当社は「企業の包括的な債務返済能力」を表す長期優先債務格付において、債務履行の確実性が認められる「BBB+」という高い格付を維持いたしました。

その理由としてJCRは、預り証拠金残高などでみた事業基盤と資本水準が業界で上位水準にあること、またリスク管理の整備についても、顧客リスクの把握システムをはじめとして、同業他社と比較して進んでいることを挙げています。

当社は、セントラル短資グループ企業としてインターバンク市場において培ってきた高度の専門性や信用力を活かして、お客さまに「Quality FX」※をご提供する経営理念のもと、早い時期から①「全額信託」によるお客さまの資産の保護、②外国為替相場の各種リスクの分析に基づくロスカットルールの適用など、お客さまの立場に立った「健全なビジネスモデル」を推進してまいりました。

従いまして、今回の規制強化など業界の健全化は、当社にとりましてはむしろ“飛躍の機会”と考えております。今後予想される厳しい環境変化の中において、当社は①お客さまのお取引基盤の拡大、②システム開発・運用体制の強化によるお取引の利便性の向上、③強固なコーポレート・ガバナンスの推進を経営課題として、取り組んでまいります。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

以上

※Quality FXとは

①Professional Service、②User Friendly System、③Proactive Compliance の3つのテーマで、「お客さまに最高のご満足をいただける質の高い外国為替投資サービスをご提供する」ことを目指す当社の経営理念です。